



うぐいすの里通信

3月に入っても寒い日が続き、今年の桜の開花は遅そうです。でも日に日に春はもうすぐという気配を感じます。おそらくこの通信がご家族様の元へ届くころは、すっかり春になっているのではないのでしょうか。

春といえば…の一つにお花見があります。お花見は、日本古来の風習のようで、古くは平安時代の貴族が桜を見ながら歌を詠んだり、蹴鞠をした行事が始まりで、庶民がお花見を楽しむようになったのは、江戸時代の頃からのようです。ひらのにも裏の丘や駐車場に桜が咲きます。お天気の良い日は、ご利用者さまと桜を眺めに散歩したいです。

さて、2階の行事ですが、節分豆まきではなく、節分鬼退治の様子をお届けします。職員が段ボールを使って鬼を作りました。鬼の口に新聞紙のボールを投げ入れます。白熱するご利用者さまが多くおられました。そして節分という言葉は、季節を分けるという意味があるのだそうです。春の始まりですね(^^)



4月行事予定

2階	4月3日	お花見
3階	4月21日	茶話会

(作成担当 2F フロア)